

鈴木聖仕

1. 日常の祈り

イエス様の祈り。それは日常の祈りです。そして、イエス様がどんなに忙しい中であっても祈りの時間を、神様との時間を聖別しておられたということ。時には朝早く暗いうちに起きて、時には、群衆に別れを告げ山で。

2. 誘惑に陥らないように祈る ルカ 22:40

これは、ゲツセマネの祈りです。イエス様は弟子たちに誘惑に陥らないように祈っていないとおっしゃられました。ここでは弟子たちはイエス様が祈っているときに眠ってしまうのです。誘惑に陥るとはサタンの策略にハマることです。

祝福のあるところにサタンは巧妙に入ってきます。疲れているときに、隙のあるときに攻撃を仕掛けてきます。そんなときには特に祈ることが重要です。自分の思いや自分の力により頼まないために、サタンの付け入る隙を与えないために神様との会話が私たちにはどうしても必要です。神様との会話をしているだけで、サタンは攻撃をやめてしまいます。イエス様が近くにいるときにサタンは何もすることができないからです。

3. 他の人のために祈ること マタイ 5:44 エペソ 6:18

自分の敵を愛し、迫害するもののために祈るようにすすめています。いや命令しています。学校の、職場の、家族のあの人のために祈るように。どんな時も私たちは生きておられる主に祈りをささげる。祈りも自分の力でしない。御霊によって祈る。聖霊の力に頼って祈る。

でも時に祈れないことがあります。そんな時は、誰かに祈ってもらうことです。自分で祈る祈りと誰かに祈ってもらう祈りこれは同じ神様が働いてくださる祈りです。他の人のために祈る 祈れない時には祈ってもらうこと、これはとても大切です。

祈りは私たちクリスチャンの呼吸です。呼吸が止まると私たちは生きてゆけません。祈らなくても呼吸はとまりません。でもクリスチャンとしての呼吸は止まっています。神様との関係はなるべくあったらいいとか、たまに必要とかではなく、いつも必要です。絶えず必要です。

今年の松原湖バイブルキャンプでは「10%アップ」をキーワードにお支えください。みなさまのキャンプのための祈りの時間を10%アップ。松原湖の夏キャンプへの参加者10%アップ、奉仕者10%アップ、献金額10%アップにご協力ください。

この度古河教会にお招きいただいたこと、尊い捧げ物を心から感謝申し上げます。